

事務事業名		都市計画審議会運営事業					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	1 地域の特色を活かした快適なまちづくり					担当組織	担当部	都市建設部	担当課	都市計画課
	政策	2 住みやすい快適なまちづくり					担当係	計画係	担当課長名	越石 彰	
	施策	1 都市機能を高める幹線道路の整備と計画的な地域づくりの推進					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	2 地域の特性を活かした土地利用の推進					実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	11446	一般	8	4	1	都市計画審議会運営事業					
	事業区分		市単独事業・国県補助事業		市単独事業		任意的事業・義務的事業		義務的事業		
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	12年度～ 年度		根拠法令 条例等	都市計画法、地方自治法、佐野市都市計画審議会条例		実施方法		直営	
	事業区分		事業分類		審議会・協議会等運営事業		リーディングプロジェクト		該当なし		
	市長マニフェスト		該当なし								

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

①手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)										
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)			平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)							
<ul style="list-style-type: none"> <li>平成12年の都市計画法改正において、各市町村の都市計画審議会が設置された。</li> <li>この審議会は、市長から諮問を受け、都市計画に関する事項を調査審議するため設置された附属機関である。</li> <li>現行の委員数は15名で、学識経験者、市議会議員、関係行政機関職員及び市民で構成されている。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>平成26年6月24日に第18回都市計画審議会を開催し、2件の報告と1件の案件(下水道の変更について)を審議。</li> <li>平成26年11月11日に第19回都市計画審議会を開催し、1件の報告と2件の案件(用途地域の変更について、地区計画の変更について)を審議。</li> </ul>							
			活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
			都市計画審議会の開催回数	回	2	2	4	4	4	
②対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)										
・市民			対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
			人口	人	123,182	122,582	122,582	122,582	122,582	
③意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)										
目的			成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>市民生活に直接関係する土地利用や都市計画施設等が効率的、一体的に計画、整備できるよう調査、審議する。</li> </ul>			審議会案件数	件	2	3	3	3	3	
④結果(どのような結果に結びつきますか?)										
<ul style="list-style-type: none"> <li>特性を活かした地域づくりが推進されている。</li> </ul>			上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
			居住地区の街並みが良好だと感じている市民の割合	%	58.5	56.6	59.0	59.5	60.0	

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費	財源内訳	単位	25年度(実績)		26年度(実績)		27年度(目標)		28年度(目標)		29年度(目標)	
			項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
投入量	国庫支出金	千円										
	県支出金	千円										
	地方債	千円										
	その他	千円										
	一般財源	千円	184	148	414	414	414					
	事業費計(A)	千円	184	148	414	414	414					
	事業費の内訳	千円	委員報酬	182	145	396	396	396				
			食糧費	2	3	18	18	18				
	人件	正規職員従事人数	人	2	2	2	2	2				
のべ業務時間	時間	250	250	250	250	250						
人件費計(B)	千円	973	985	985	985	985						
トータルコスト(A)+(B)	千円	1,157	1,133	1,399	1,399	1,399						

事務事業名	都市計画審議会運営事業	担当部	都市建設部	担当課	都市計画課	担当係	計画係
-------	-------------	-----	-------	-----	-------	-----	-----

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	・平成12年度～、都市計画法に基づき法定の佐野市都市計画審議会を設置し、市長からの諮問を受け、調査・審議を行っている。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	・まちづくりに対する市民の関心、意識は年々高まってきており、法定手続きにおける市民参加が明確に定義されている。 ・また、住民等からの都市計画提案制度なども追加されている。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	・なし

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	・現状維持により対象外

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案	・本事業は、良好な住環境を確保するため、都市計画法に基づき設置された審議会の運営事務である。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案	・法に基づく審議会運営であり、市の重要な責務である。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案	・住民にとっても良好な住環境の保全、確保が望まれており、対象と意図は妥当である。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がない	理由・改善案	・法に基づく事務である。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はない	理由・改善案	類似事務事業名
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない	理由・改善案	・効率的な組織運営による経費削減などを図るとともに、各委員の発言機会を確保するなど効率的な審議運営を目指すため、平成25年8月の委嘱時に委員数を18名から15名に委員数の削減をするとともに、平成25年第4回定例会において条例の改正も行った。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	受益者負担を求める必要がない	理由・改善案	・審議会案件は、すべて住民に係わる都市計画であり、受益者負担は生じない。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)			
	・法に基づく審議会であり、休止・終了はできない。			

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
現状維持(従来通り実施)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。																						
* 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		○	×																			
	低下		×	×																			